

道内の感染状況等について

【令和4年7月21日】

主な指標の状況

		移行指標				その他指標		
7/20	レベル	病床 使用率	重症病床 使用率	10万人当たり 新規 感染者数	10万人当たり 療養者数	新規 感染者数 今週 先週比	感染経路 不明割合 (注)	PCR 陽性率 (注)
全道	2	13.4% (298床) ↑	2.9% (4床) ↑	228.9人/週 (11968人/週) ↑	265.6人 (13890人) ↑	1.90 ↑	57.3% ↑	36.3% ↑
札幌市	2	20.8% (151床) ↑	0.0% (0床) →	281.5人/週 (5521人/週) ↑	320.4人 (6284人) ↑	1.91 ↑	60.2% ↑	49.4% ↑
札幌市を 除く地域	2	9.8% (147床) ↑	4.4% (4床) ↑	197.3人/週 (6447人/週) ↑	232.8人 (7606人) ↑	1.88 ↑	54.9% ↑	29.6% ↑
レベル2 移行指標		20%	又は 20%	15人/週	20人			
レベル3 移行指標		50%	又は 50%	—	—			

※()は実数。

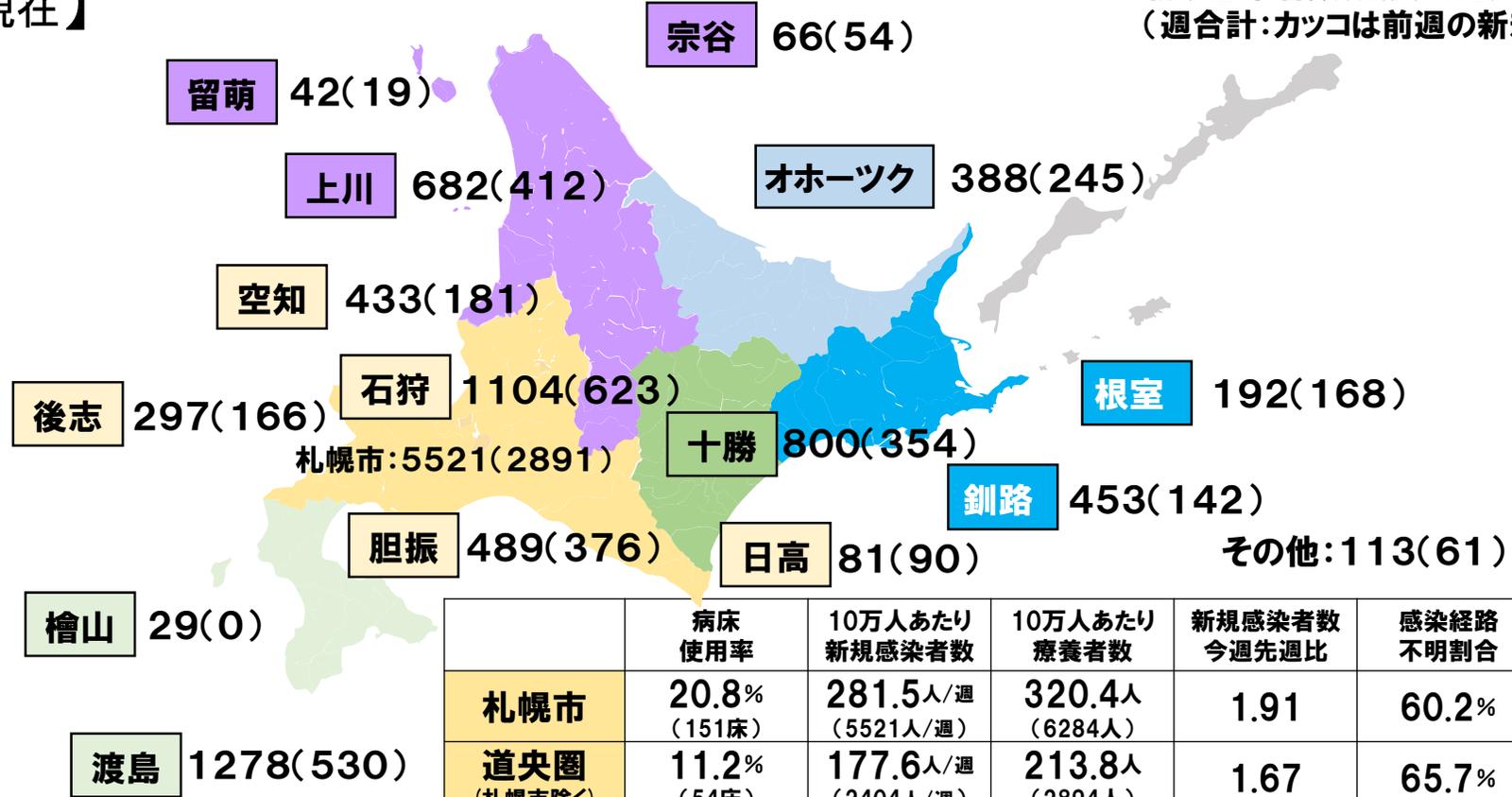
※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較。

(注) 現在、高齢者施設や同居家族などに疫学調査を重点化していることから、結果として、感染経路不明割合、PCR陽性率は高い数値となる可能性がある。

地域における主な指標の状況

【7/20現在】

新規感染者数(振興局別)
(週合計:カッコは前週の新規感染者数)



	病床 使用率	10万人あたり 新規感染者数	10万人あたり 療養者数	新規感染者数 今週先週比	感染経路 不明割合	PCR 陽性率
札幌市	20.8% (151床)	281.5人/週 (5521人/週)	320.4人 (6284人)	1.91	60.2%	49.4%
道央圏 (札幌市除く)	11.2% (54床)	177.6人/週 (2404人/週)	213.8人 (2894人)	1.67	65.7%	29.0%
道北圏	8.7% (27床)	133.8人/週 (790人/週)	177.4人 (1047人)	1.63	49.4%	13.9%
道南圏	13.3% (30床)	312.6人/週 (1307人/週)	382.5人 (1599人)	2.47	34.1%	47.1%
十勝圏	14.6% (24床)	239.0人/週 (800人/週)	251.5人 (842人)	2.26	61.8%	35.9%
オホーツク圏	4.8% (6床)	141.8人/週 (388人/週)	169.2人 (463人)	1.58	57.7%	29.6%
釧路・ 根室圏	3.1% (6床)	217.2人/週 (645人/週)	256.2人 (761人)	2.08	50.4%	56.4%

※地域別の病床使用率や新規感染者数等の数値は、変動が大きくなる場合があることに留意。

総評 ①

【全国の状況】

- 全国的に新規感染者数や病床使用率が大きく増加する中、他の都府県と比較すると北海道はいずれも低い状況にある。国の専門家からは、今後引き続き感染者数の急速な増加の継続も懸念される、と指摘されている。

※参考:7月20日、新規感染者数先週比 東京1.64、大阪1.74、福岡1.77、沖縄1.37(北海道調べ)

【医療提供体制】

- 療養者数は増加傾向となっており、人口10万人当たりで265.6人。病床使用率については低い水準にはあるものの、増加傾向となっており、13.4%となっている。また、重症病症使用率は、低い水準で推移しているものの、ここ数日増加しており、2.9%となっている。

【感染状況】

- 新規感染者数は、人口10万人当たりでは228.9人。先週比は1.90となり、先週のほぼ倍の感染者数となっている。地域によっては、先週比が大きく増加している圏域もある。年代別では、引き続き30代以下の割合が約6割となっている。特に10代、20代の感染者が増加し、割合も増加している状況にある。
- オミクロン株の派生株については、札幌市で新たにBA.5系統が11件、札幌市を除く地域で6件検出され、道内ではこれまでBA.5系統は31件、BA.4系統は2件、BA.2.12.1系統は1件、合わせて34件が検出されている。国の専門家からは、BA.5系統については検出割合が増加しており、置き換わりが進んでいると指摘されており、引き続き、ゲノム解析により、その動向を監視していく。

総評 ②

【今後の対策】

- 現下の感染拡大への対応については、新たな行動制限を行うのではなく社会経済活動をできる限り維持する、という国の考え方を踏まえながら、全国の感染者数が過去最多を更新するといった拡大局面の中、感染拡大への警戒感を高めた上で、保健医療提供体制の確保に努めるとともに、道民の皆様に、感染防止行動への意識を引き上げていただき、特に重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方への感染を抑えていくよう、取り組む。
- とりわけ、帰省の多い時期となることから、高齢者や基礎疾患のある方、また、そうした方々と会う方の双方が、基本的な感染防止行動である3つの行動を徹底するよう働きかける。また、高齢者等に会う際には、検査による陰性確認などを行うよう、呼びかける。
- 高齢者施設等について、効果的な換気の実施を含め、基本的な感染防止対策の徹底や集団感染発生時の広域支援チームの迅速な編成・派遣、さらには、地域の感染状況も見据えながら、職員に対する頻回検査の実施などの取組を進める。また、ワクチンの4回目接種を加速するよう、市町村や関係団体と連携を強化する。
- 引き続き、基本的な感染防止行動である3つの行動の実践、特に、この時期に注意が必要な場面や場所における実践や、ワクチン接種の促進について、呼びかけを行う。また、地域においては、振興局が市町村や関係団体と連携し、情報共有を行い、周知を図る。

総 評 ③

- 4回目接種の対象拡大については、7月22日に開催予定である国の審議会の協議を踏まえて、国から通知される予定となっている。速やかに接種開始できるよう、必要なワクチンの配分調整や接種券の発行手続等の情報提供など、市町村への積極的な支援に努める。
- 高齢者など、重症化リスクのある方の4回目接種、若年層の3回目接種を積極的に検討いただけるよう、働きかける。4回目接種については、北海道ワクチン接種センターにおける集団接種を積極的に周知するとともに、市町村における接種促進の支援に努める。また、3回目接種については、道の接種センターの活用を図るほか、若年層の接種促進に向け、多様な媒体を活用した広報の展開や夏休み期間の接種の呼びかけを進めるなど、市町村と連携しながら、取組を進める。
- 3回目接種までを対象とするノババックスワクチンの接種については、7月24日から8月28日までの間、道接種センターにおける接種回数を1日240回に拡大し、実施する。市町村においても、北見市や函館市、旭川市で接種を開始し、また、苫小牧市、釧路市も今後、開始することとしており、引き続き、より多くの市町村で接種が受けられるよう、調整を進める。
- 無料検査については、現在、約750箇所で開催しているが、旅行や帰省など移動が活発となるお盆休みに向け、札幌駅や帯広駅、新千歳空港などに加え、新たに旭川駅においても実施することとし、今後、こうした主要な駅や空港における検査の利用について、積極的に周知していく。
- 新規感染者の増加を踏まえ、業務継続計画(BCP)等の再確認を進めていくよう、経済団体と連携を図っていく。また、道としても再確認の取組を進める。

入院患者数と病床使用率（全道）

入院患者数（人）

病床使用率

1,400

100%

1,200

90%

1,000

80%

800

70%

600

60%

400

50%

200

40%

0

30%

20%

10%

0%

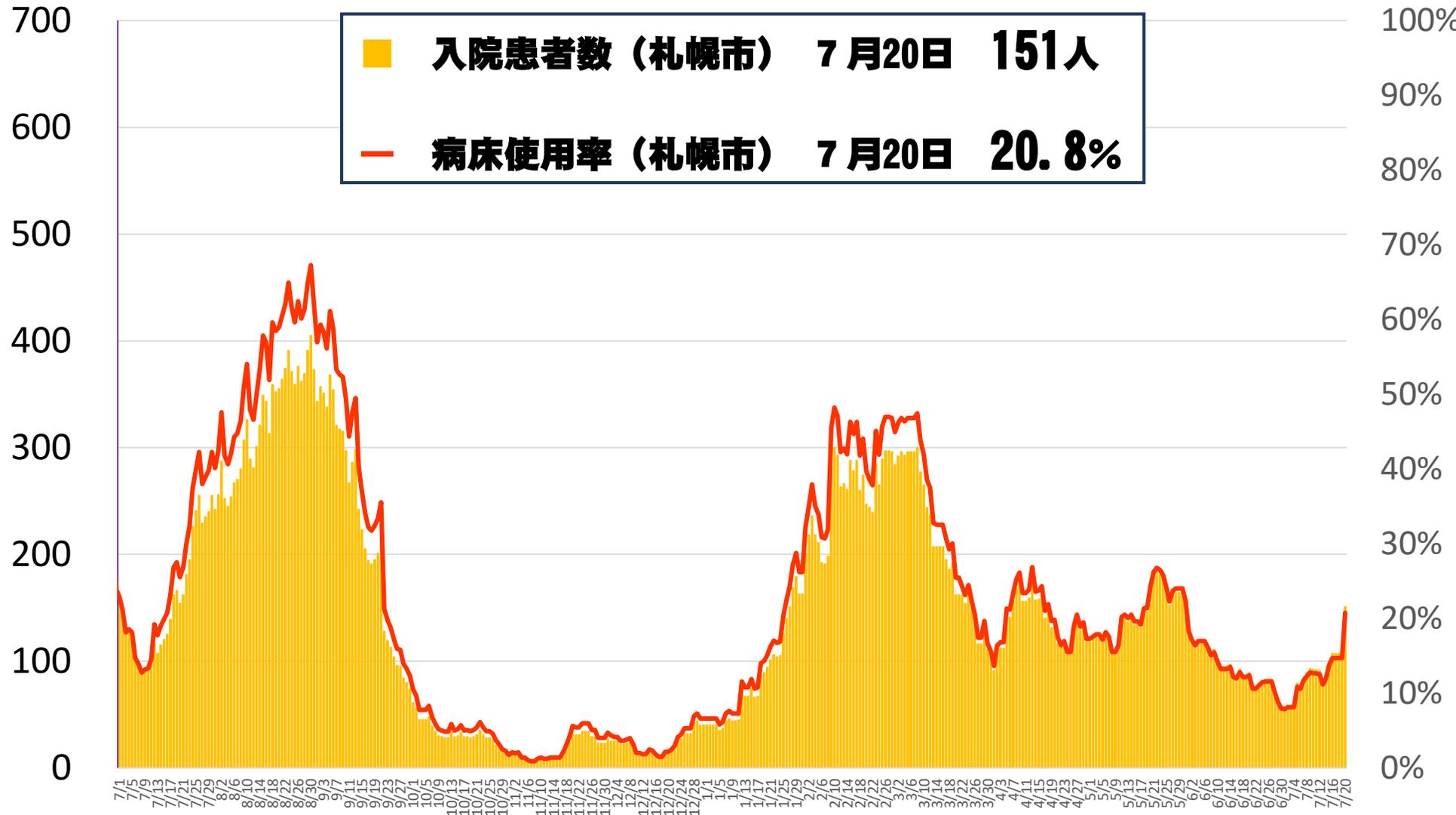
■ 入院患者数（全道） 7月20日 298人
— 病床使用率（全道） 7月20日 13.4%

7/15 7/19 7/23 7/27 8/1 8/5 8/9 8/13 8/17 8/21 8/25 8/29 9/2 9/6 9/10 9/14 9/18 9/22 9/26 9/30 10/4 10/8 10/12 10/16 10/20 10/24 10/28 11/1 11/5 11/9 11/13 11/17 11/21 11/25 11/29 12/3 12/7 12/11 12/15 12/19 12/23 12/27 1/1 1/5 1/9 1/13 1/17 1/21 1/25 1/29 2/2 2/6 2/10 2/14 2/18 2/22 2/26 2/30 3/4 3/8 3/12 3/16 3/20 3/24 3/28 4/1 4/5 4/9 4/13 4/17 4/21 4/25 4/29 5/3 5/7 5/11 5/15 5/19 5/23 5/27 5/31 6/4 6/8 6/12 6/16 6/20 6/24 6/28 7/1 7/5 7/9 7/13 7/17 7/20

入院患者数と病床使用率（札幌市）

入院患者数（人）

病床使用率



入院患者数と病床使用率（札幌市を除く地域）

入院患者数（人）

700

600

500

400

300

200

100

0

■ **入院患者数（札幌市を除く地域）** 7月20日 **147人**
— **病床使用率（札幌市を除く地域）** 7月20日 **9.8%**

病床使用率

100%

90%

80%

70%

60%

50%

40%

30%

20%

10%

0%

7/1 7/5 7/9 7/13 7/17 7/21 7/25 7/29 8/2 8/6 8/10 8/14 8/18 8/22 8/26 8/30 9/3 9/7 9/11 9/15 9/19 9/23 9/27 10/1 10/5 10/9 10/13 10/17 10/21 10/25 10/29 11/2 11/6 11/10 11/14 11/18 11/22 11/26 11/30 12/4 12/8 12/12 12/16 12/20 12/24 12/28 1/1 1/5 1/9 1/13 1/17 1/21 1/25 1/29 2/2 2/6 2/10 2/14 2/18 2/22 2/26 3/2 3/6 3/10 3/14 3/18 3/22 3/26 3/30 4/3 4/7 4/11 4/15 4/19 4/23 4/27 5/1 5/5 5/9 5/13 5/17 5/21 5/25 5/29 6/2 6/6 6/10 6/14 6/18 6/22 6/26 6/30 7/4 7/8 7/12 7/16

重症者数と重症病床使用率（全道）

重症者数（人）

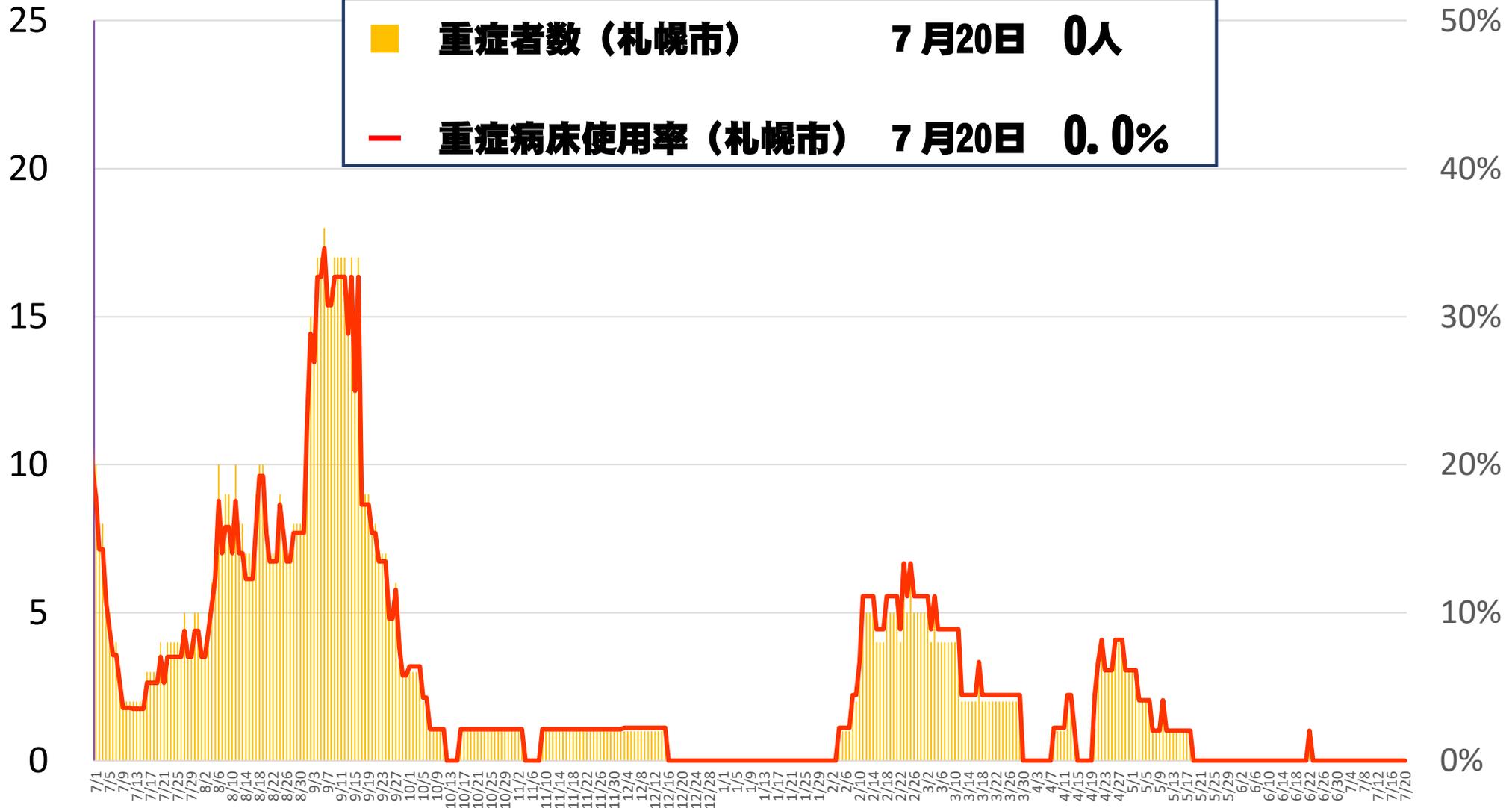
病床使用率



重症者数と重症病床使用率（札幌市）

重症者数（人）

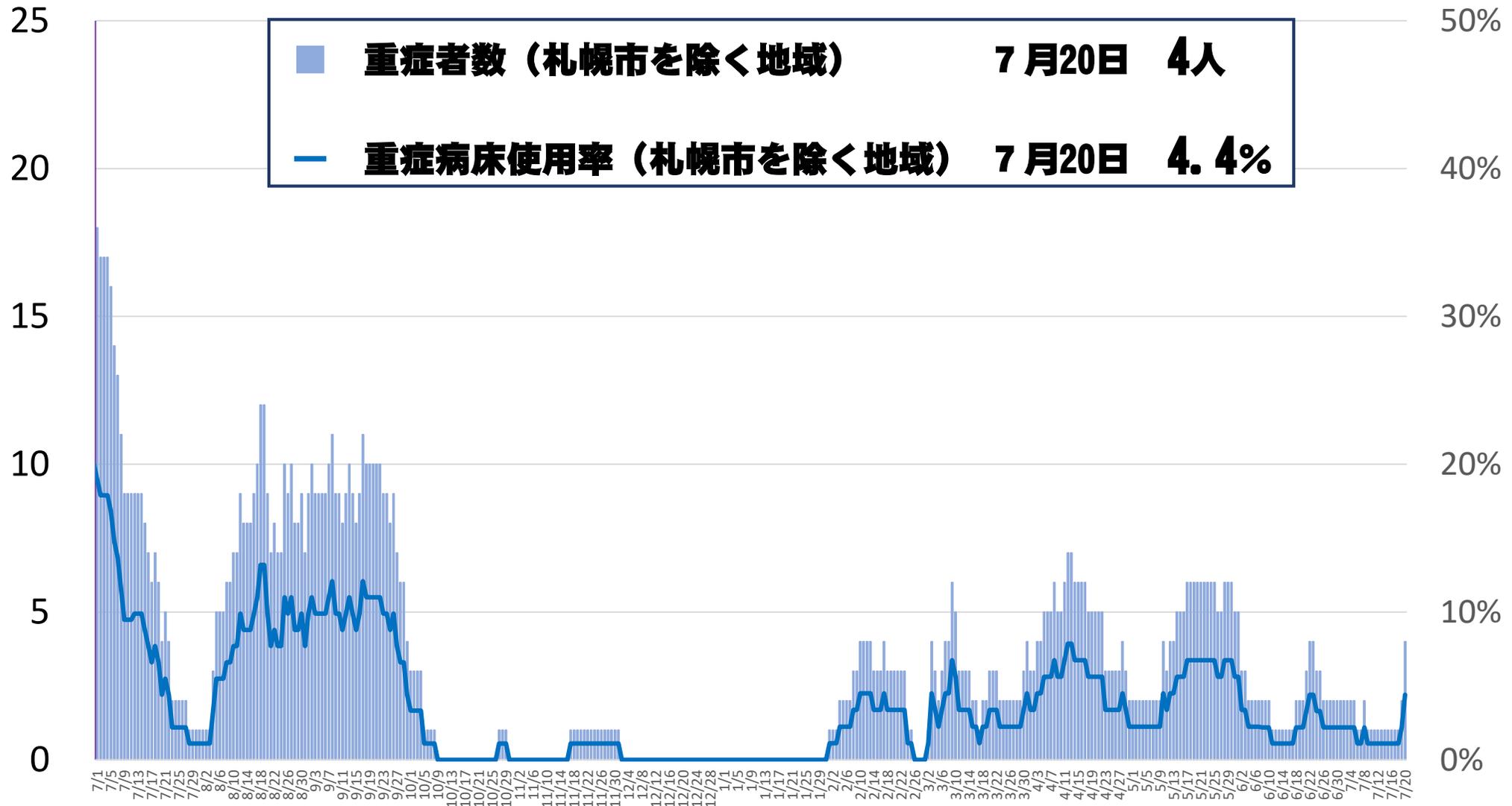
病床使用率



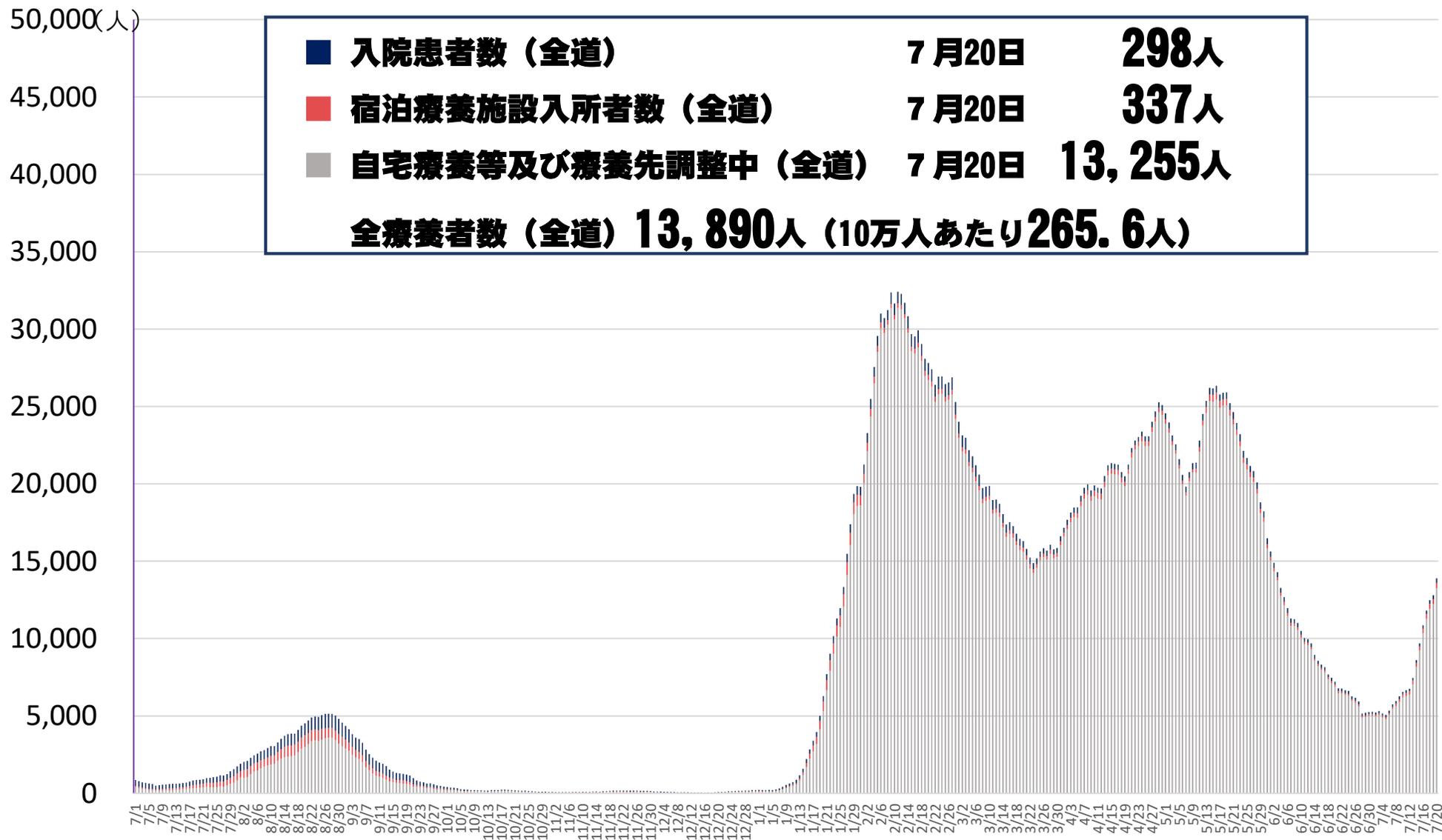
重症者数と重症病床使用率（札幌市を除く地域）

重症者数（人）

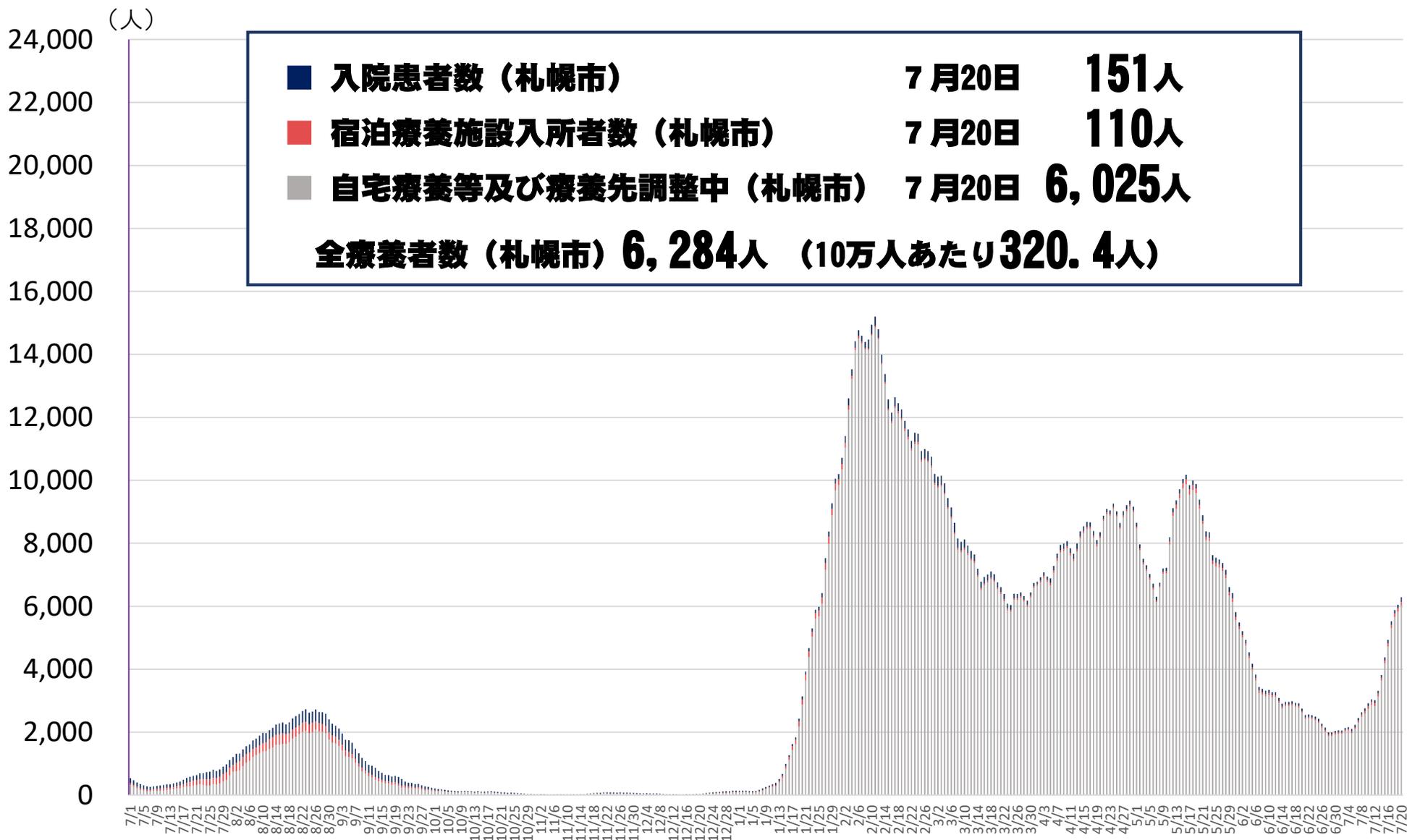
病床使用率



療養者数（全道）

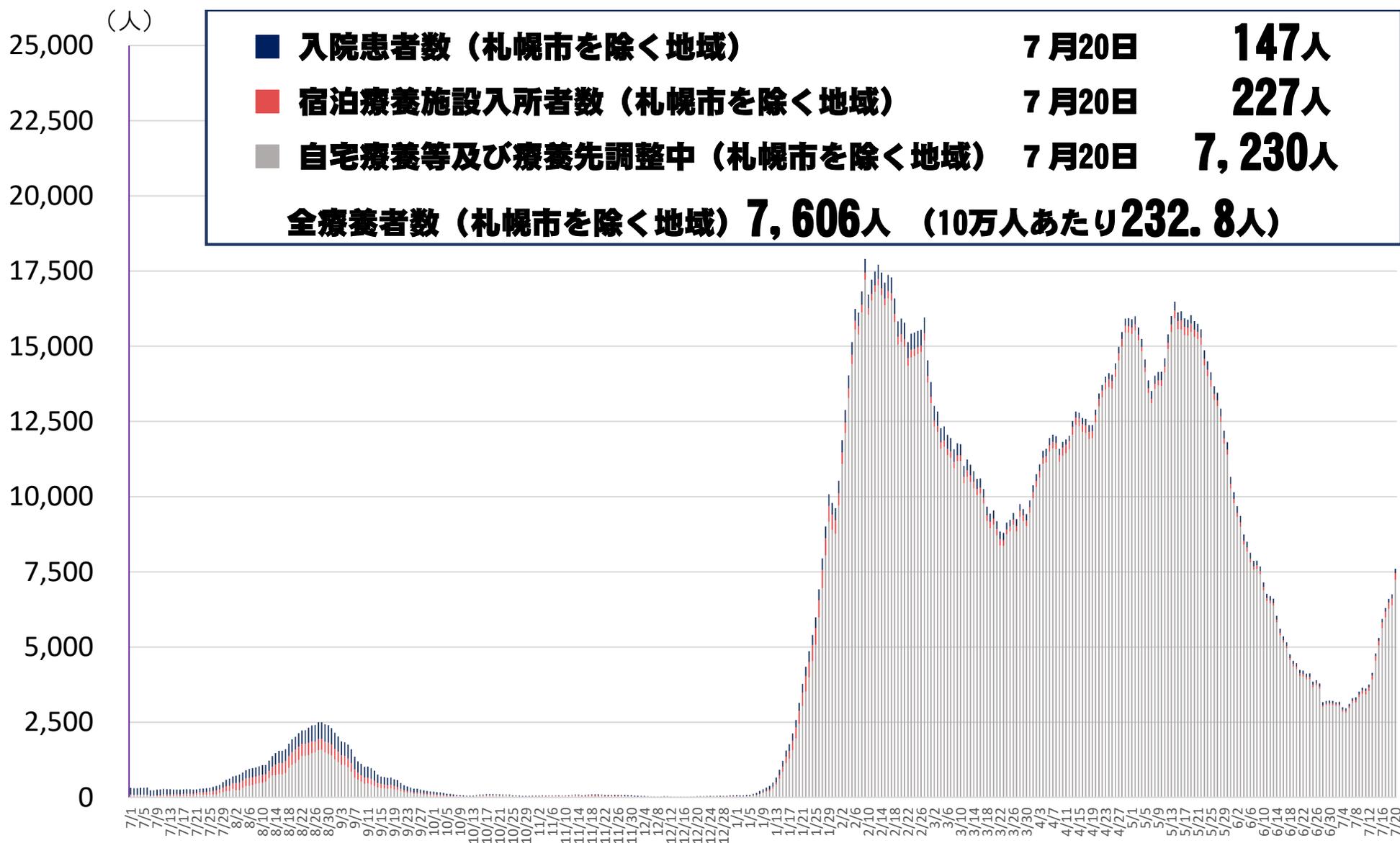


療養者数（札幌市）



※入院患者数は、各圏域の医療機関に入院している患者数を集計しており、他の項目との計が全療養者数と一致しない場合がある。

療養者数（札幌市を除く地域）

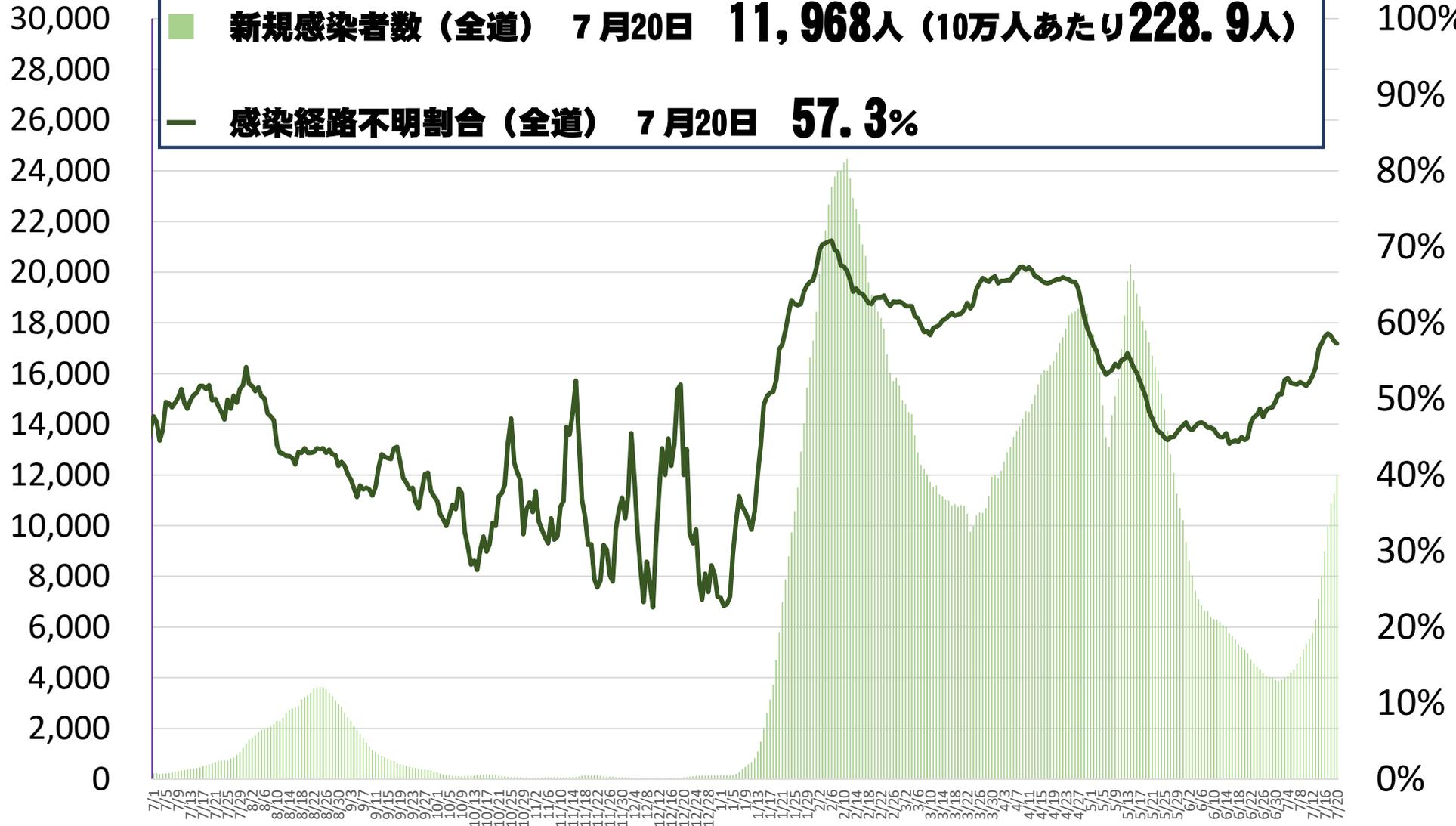


※入院患者数は、各圏域の医療機関に入院している患者数を集計しており、他の項目との計が全療養者数と一致しない場合がある。

新規感染者数と感染経路不明割合（全道）

新規感染者数(人)
(7日間合計)

感染経路不明割合
(7日間平均)

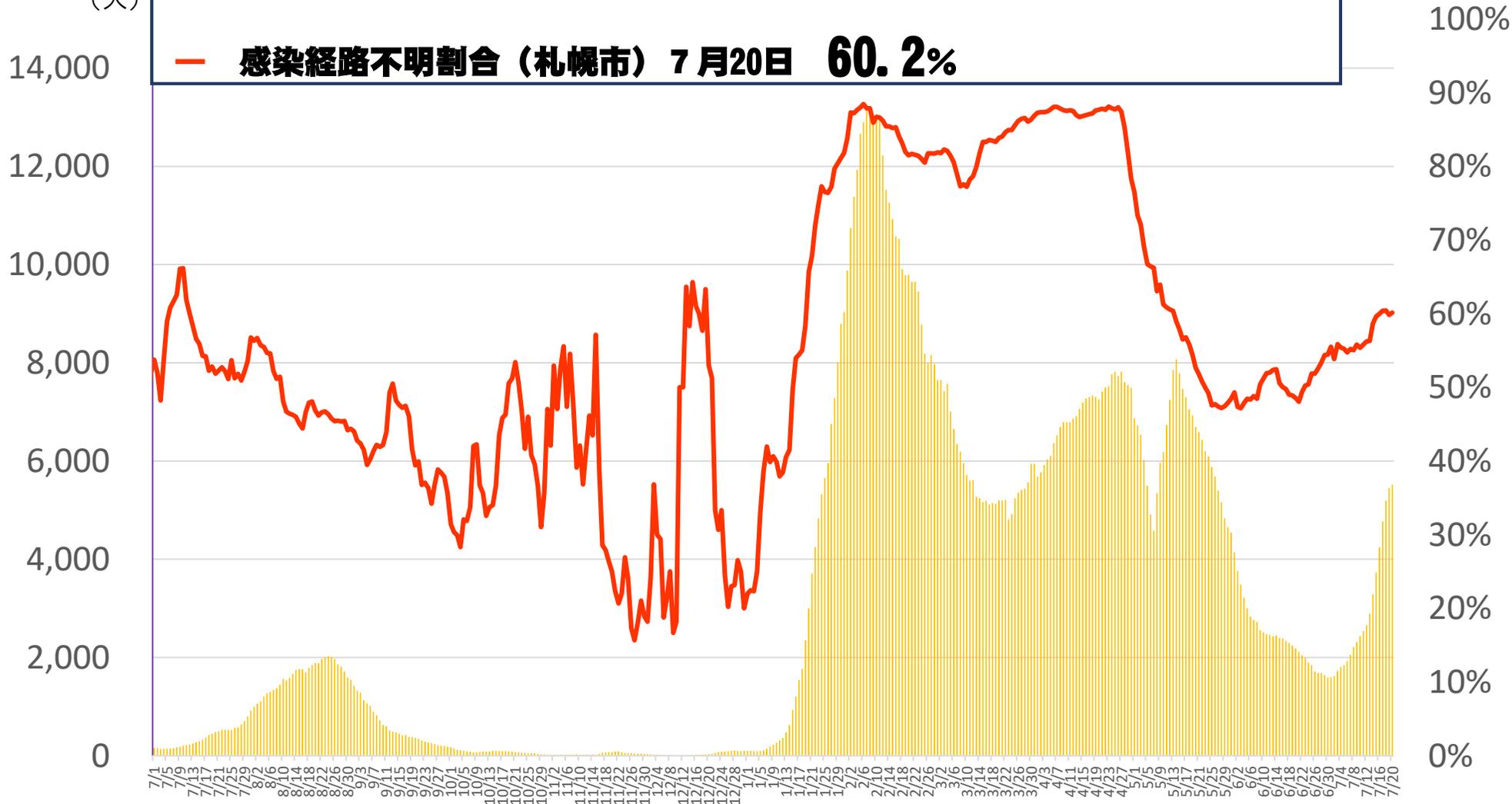


新規感染者数と感染経路不明割合（札幌市）

新規感染者数
(7日間合計)
(人)

■ **新規感染者数（札幌市）7月20日 5,521人（10万人あたり281.5人）**
— **感染経路不明割合（札幌市）7月20日 60.2%**

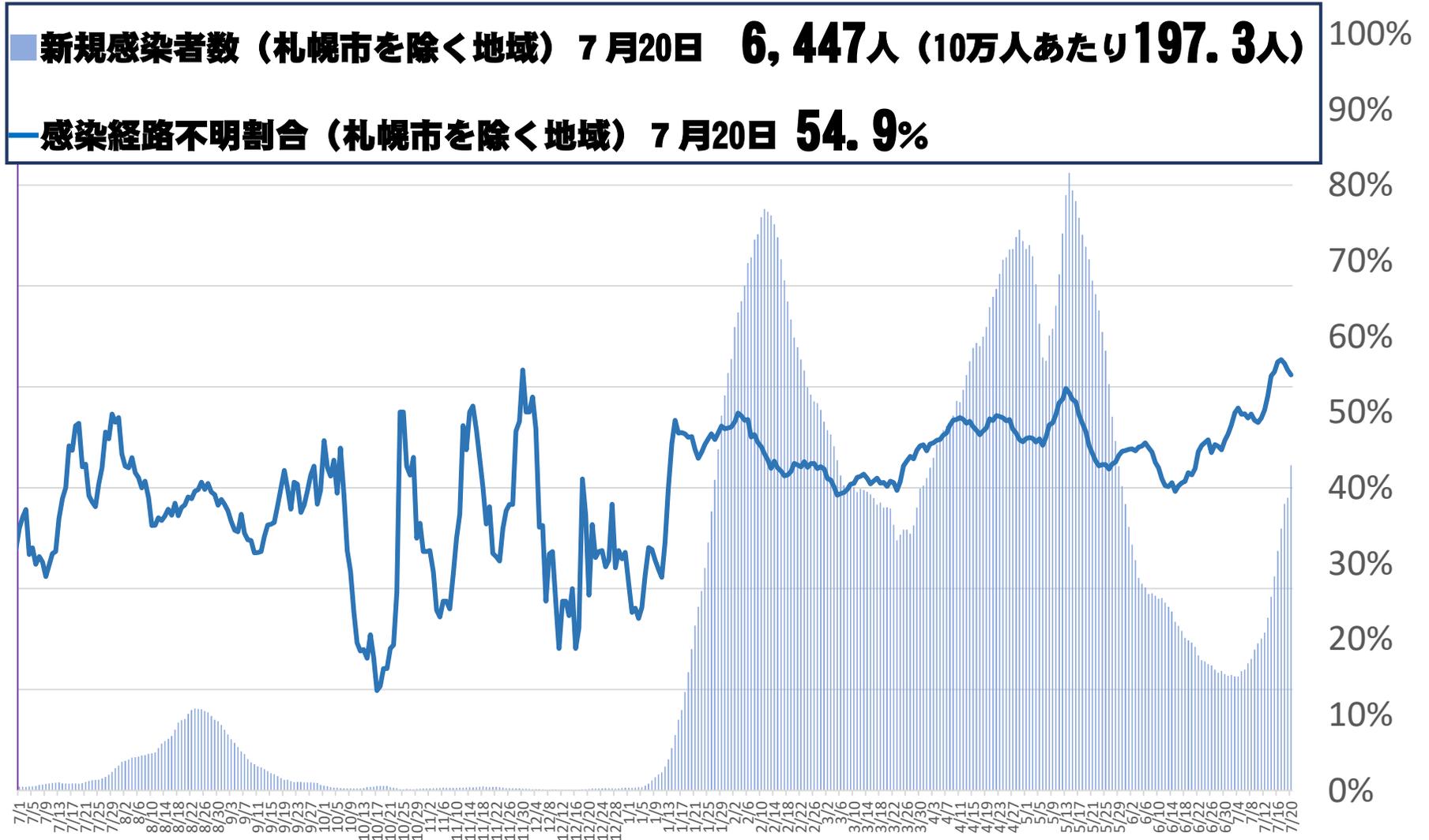
感染経路不明割合
(7日間平均)



新規感染者数と感染経路不明割合（札幌市を除く地域）

新規感染者数(人)
(7日間合計)

感染経路不明割合
(7日間平均)



検査数と陽性率（全道）

検査数（人）
（7日間合計）

80,000

70,000

60,000

50,000

40,000

30,000

20,000

10,000

0

■ **検査数（全道）** 7月20日 **32,936人**
— **陽性率（全道）** 7月20日 **36.3%**

陽性率
（7日間平均）
100%

90%

80%

70%

60%

50%

40%

30%

20%

10%

0%

7/15 7/19 7/23 7/27 8/1 8/5 8/9 8/13 8/17 8/21 8/25 8/29 9/2 9/6 9/10 9/14 9/18 9/22 9/26 10/1 10/5 10/9 10/13 10/17 10/21 10/25 10/29 11/2 11/6 11/10 11/14 11/18 11/22 11/26 11/30 12/4 12/8 12/12 12/16 12/20 12/24 12/28 1/1 1/5 1/9 1/13 1/17 1/21 1/25 1/29 2/2 2/6 2/10 2/14 2/18 2/22 2/26 2/30 3/3 3/7 3/11 3/15 3/19 3/23 3/27 3/31 4/4 4/8 4/12 4/16 4/20 4/24 4/28 5/2 5/6 5/10 5/14 5/18 5/22 5/26 5/30 6/3 6/7 6/11 6/15 6/19 6/23 6/27 7/1 7/5 7/9 7/13 7/17 7/20

検査数と陽性率（札幌市）

検査数(人)
(7日間合計)

陽性率
(7日間平均)

50,000

100%

45,000

90%

40,000

80%

35,000

70%

30,000

60%

25,000

50%

20,000

40%

15,000

30%

10,000

20%

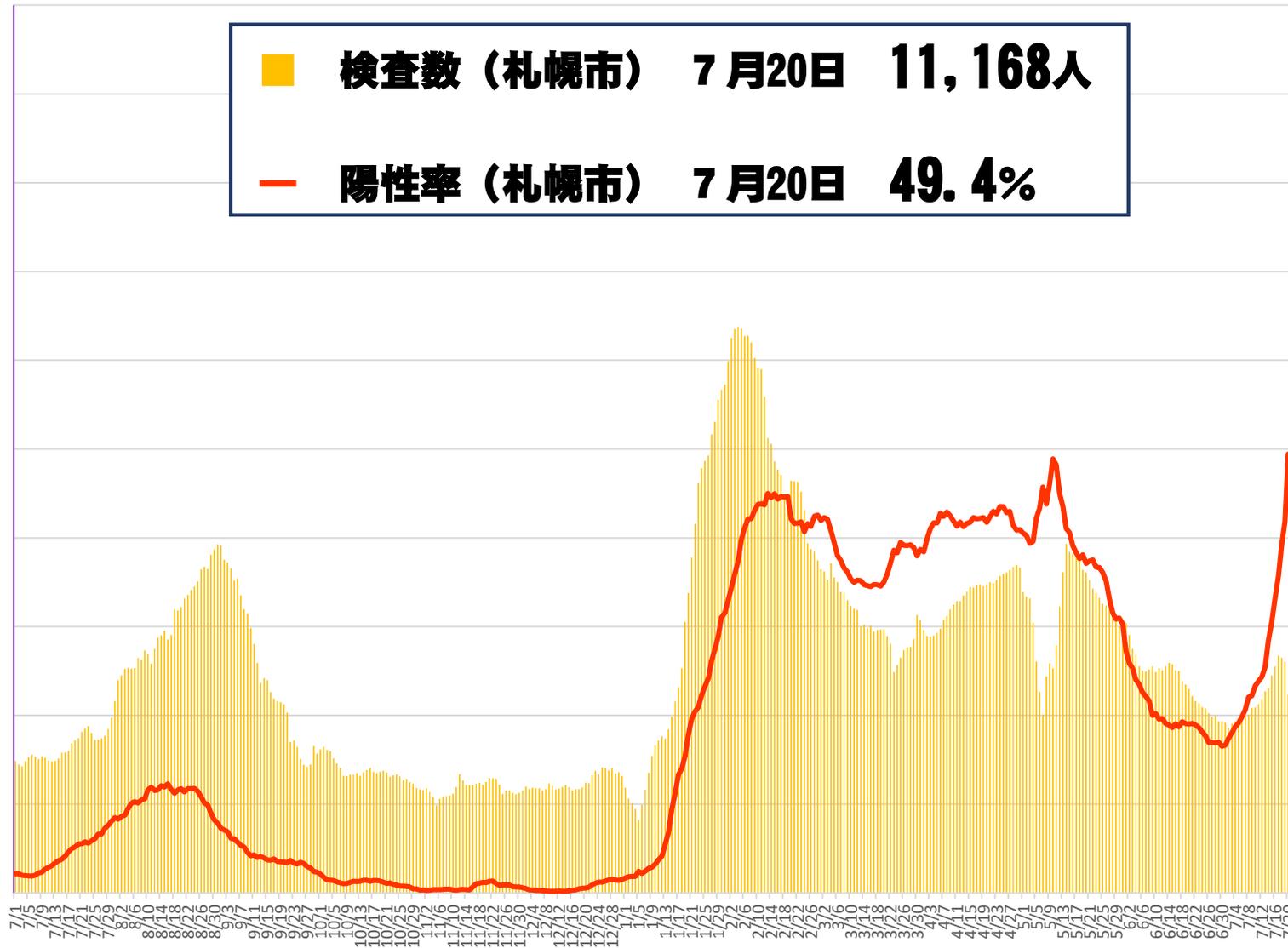
5,000

10%

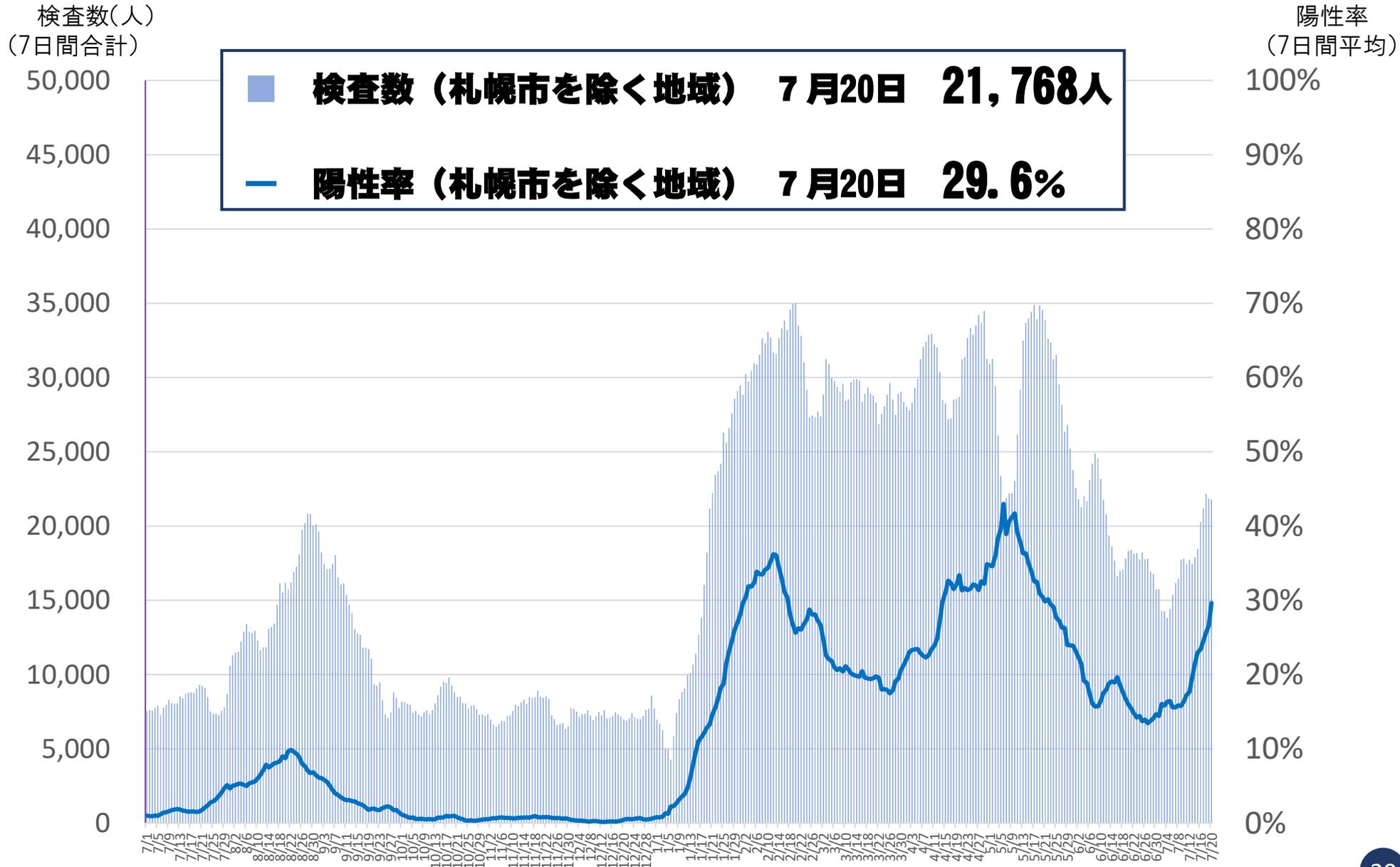
0

0%

■ **検査数（札幌市） 7月20日 11,168人**
— **陽性率（札幌市） 7月20日 49.4%**



検査数と陽性率（札幌市を除く地域）



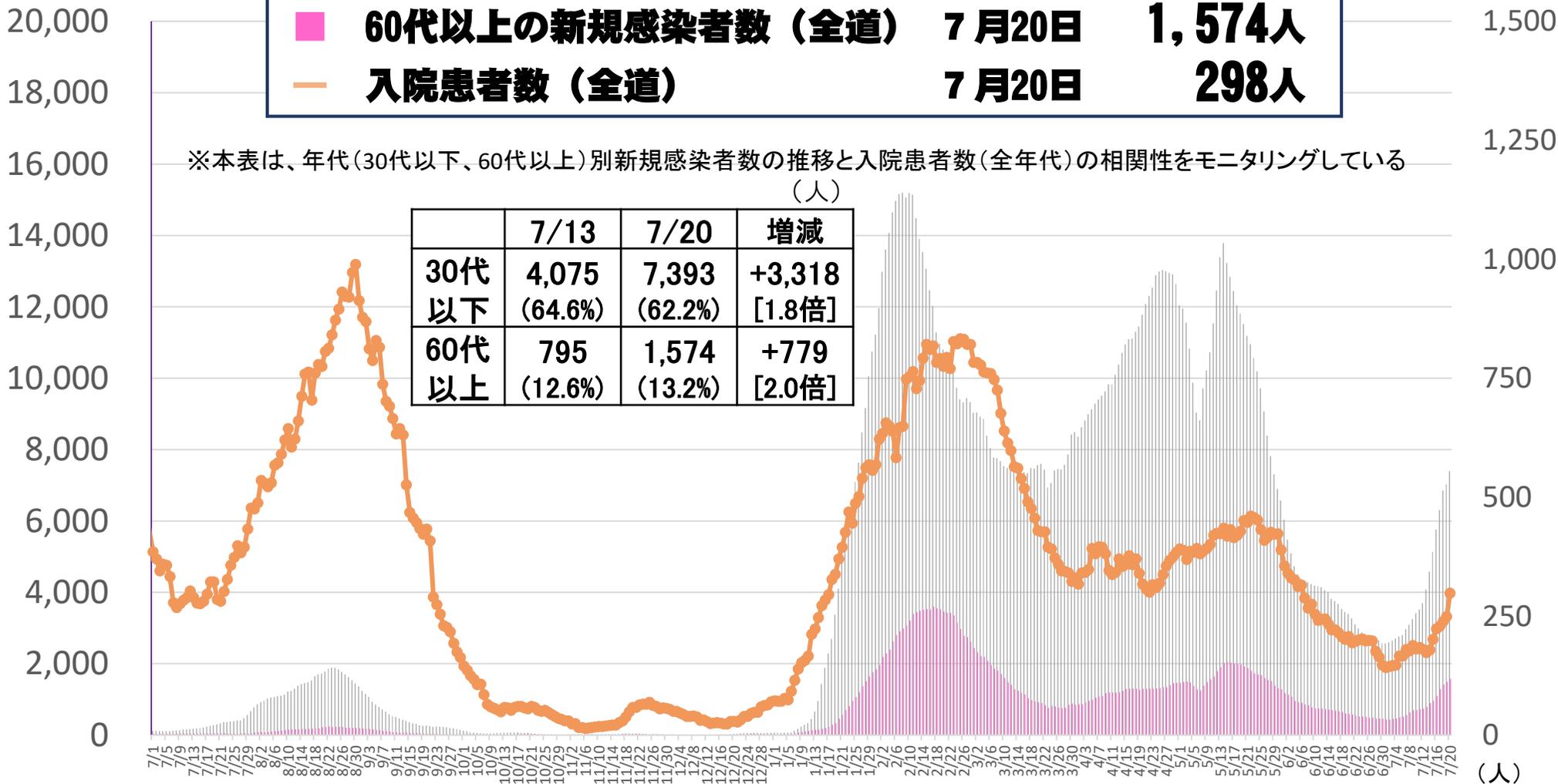
年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(全道)

新規感染者数(人)
(7日間合計)

入院患者数
(人)

■	30代以下の新規感染者数(全道)	7月20日	7,393人
■	60代以上の新規感染者数(全道)	7月20日	1,574人
—	入院患者数(全道)	7月20日	298人

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



	7/13	7/20	増減
30代以下	4,075 (64.6%)	7,393 (62.2%)	+3,318 [1.8倍]
60代以上	795 (12.6%)	1,574 (13.2%)	+779 [2.0倍]

(参考)

	7/13	7/20	増減
10代	1,083	1,962	+879 [1.8倍]
20代	913	1,947	+1,034 [2.1倍]

(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市)

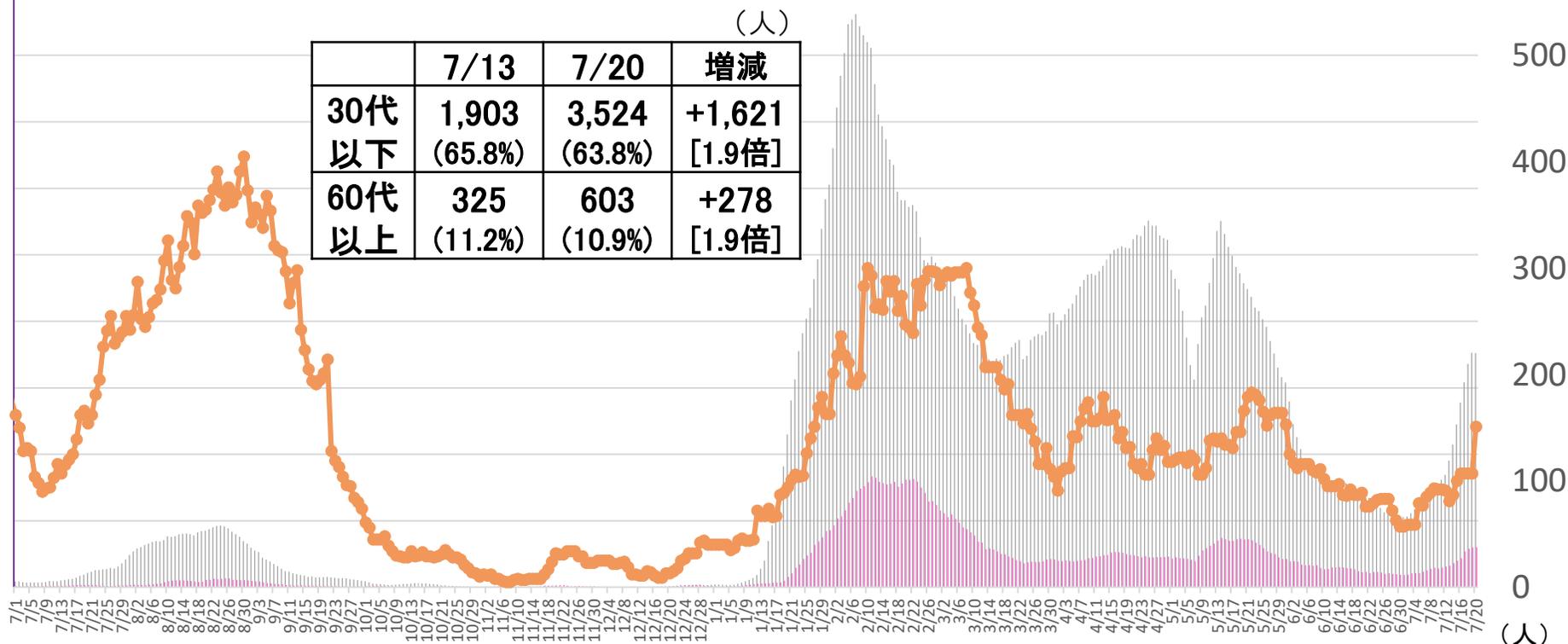
新規感染者数(人)
(7日間合計)

■ **30代以下の新規感染者数(札幌市)**
 ■ **60代以上の新規感染者数(札幌市)**
 — **入院患者数(札幌市)**

7月20日 3,524人
7月20日 603人
7月20日 151人

入院患者数
(人)

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている

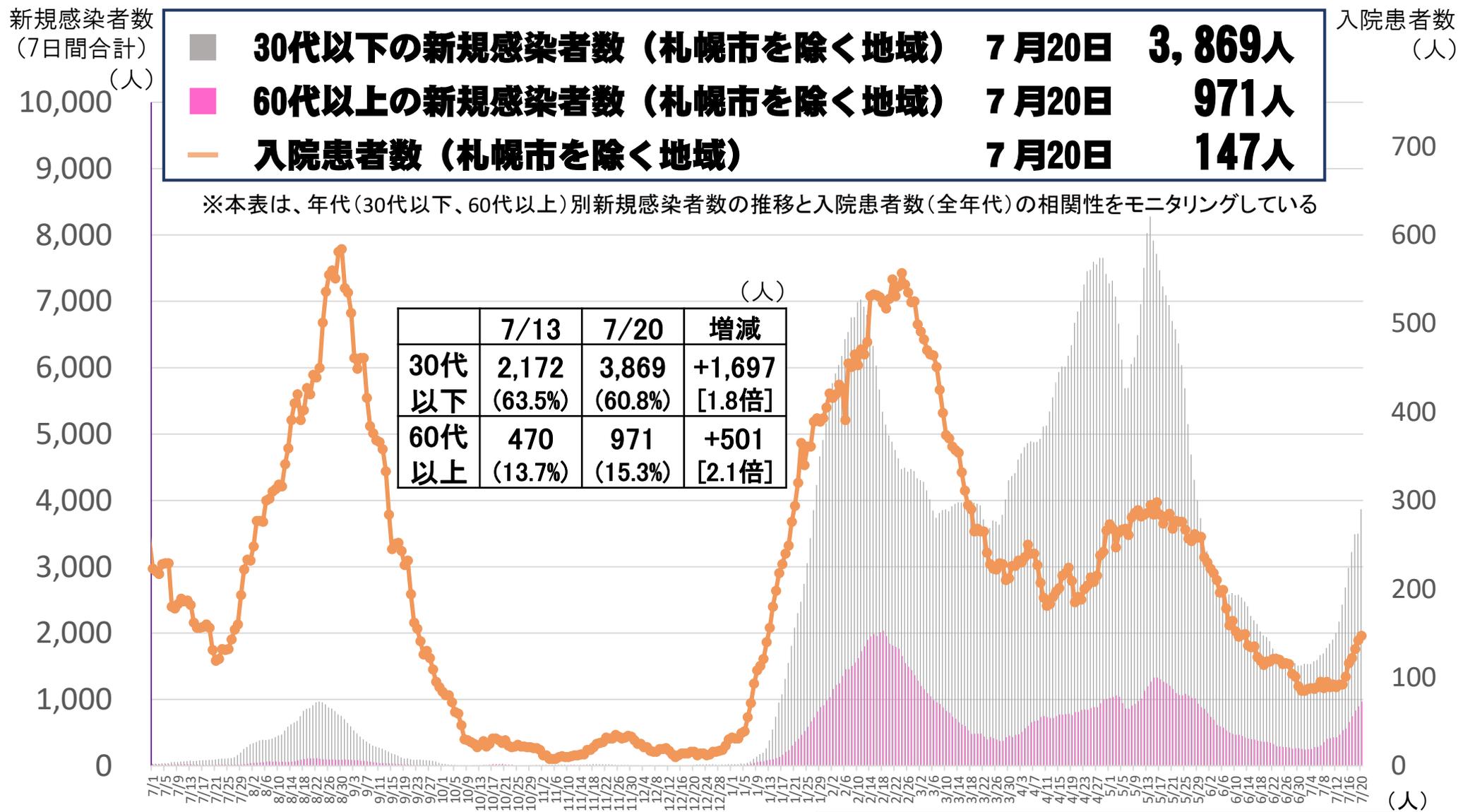


(参考)

	7/13	7/20	増減
10代	484	941	+457 [1.9倍]
20代	492	1,024	+532 [2.1倍]

(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

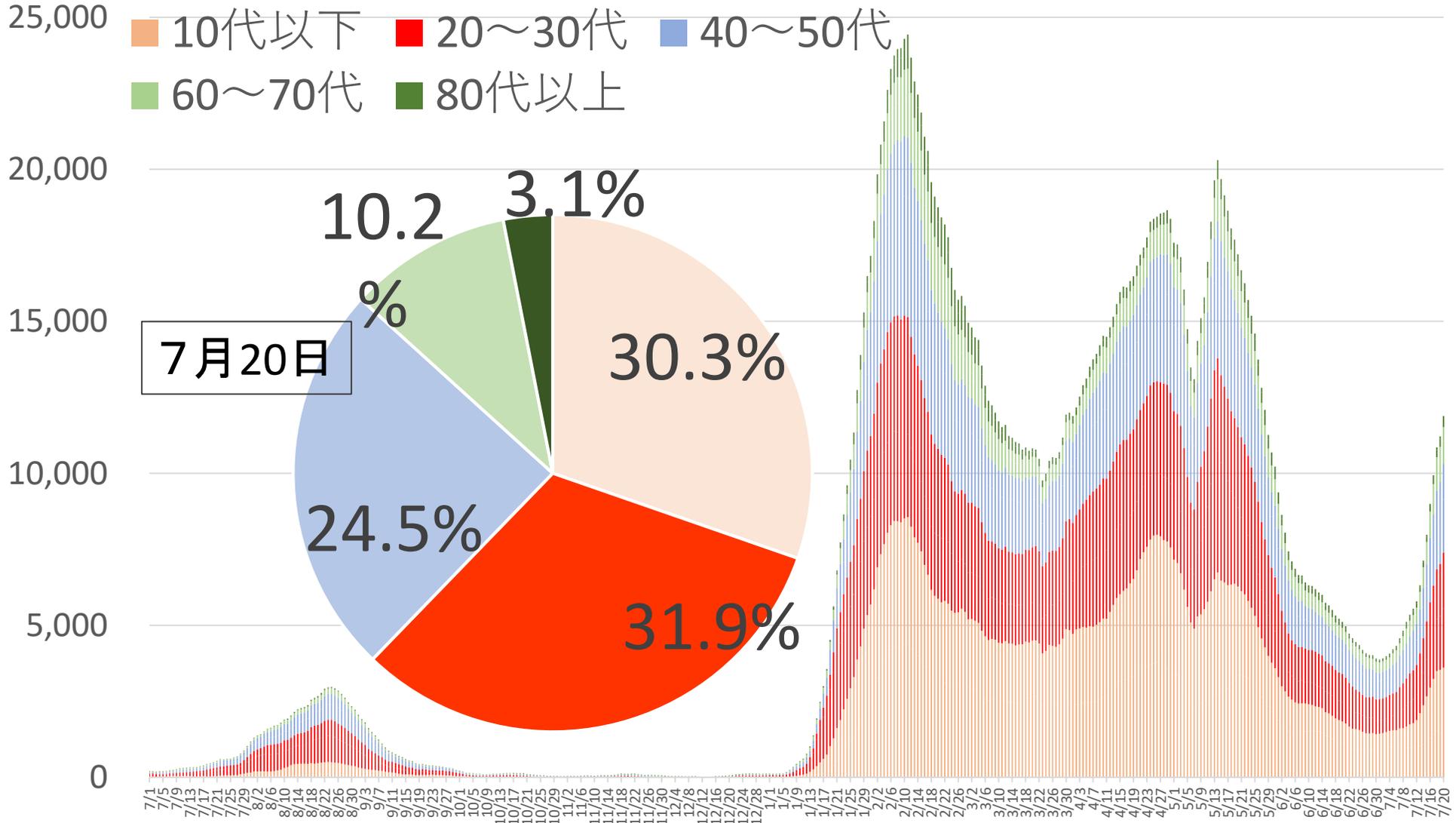
年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市を除く地域)



(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

年代別新規感染者割合と推移(全道)

感染者数(人)
(7日間合計)



(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

集団感染の発生状況(医療施設・福祉施設)

	6/30~7/6			7/7~13			7/14~20		
	合 計			合 計			合 計		
		医療施設	福祉施設		医療施設	福祉施設		医療施設	福祉施設
全 道	11件 (172人)	4件 (87人)	7件 (85人)	9件 (96人)	3件 (22人)	6件 (74人)	22件 (307人)	12件 (178人)	10件 (129人)
札幌市	4件 (27人)	2件 (13人)	2件 (14人)	2件 (16人)	—	2件 (16人)	7件 (69人)	3件 (24人)	4件 (45人)
札幌市を 除く地域	7件 (145人)	2件 (74人)	5件 (71人)	7件 (80人)	3件 (22人)	4件 (58人)	15件 (238人)	9件 (154人)	6件 (84人)

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

1 ワクチン接種状況(医療従事者等分を含む。7/19現在)

<3回目接種の状況>

区分	3回目	
	接種者数	接種率
北海道	3,380,945	64.7%
うち65歳以上	1,503,351	90.1%
(参考)全国	78,940,953	62.3%
うち65歳以上	32,239,800	90.1%

<4回目接種の状況>

区分	4回目	
	接種者数	接種率
北海道	186,885	—
うち60歳以上	180,132	9.0%
(参考)全国	5,434,498	—
うち60歳以上	5,301,916	12.3%

<1・2回目接種の状況 ※全年代(5歳以上11歳以下の小児への接種分を含む) >

区分	1回目		2回目	
	接種者数	接種率	接種者数	接種率
北海道	4,323,048	82.7%	4,259,834	81.5%
うち小児	55,584	20.3%	51,108	18.7%
(参考)全国	103,816,821	82.0%	102,414,631	80.9%
うち小児	1,327,717	17.9%	1,228,350	16.6%

※接種率は令和3年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合。なお、上記はVRSの入力値等に基づくものであり(VRS未入力の場合接種率は含まない)。

また、1・2回目接種における医療従事者等は首相官邸HP公表値による、実際の接種率より低い場合等があることに留意。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

2 年齢区分別接種状況(医療従事者等分を含む。7/19現在)

<3回目接種の状況>

区分	道内の接種 対象人口 (対全人口構成比)	道内の接種率	(参考) 全国の接種率 (7/18現在)
		3回目	3回目
12～19歳	344,145 (6.6%)	32.8%	32.4%
20～29歳	461,395 (8.8%)	48.9%	46.9%
30～39歳	545,877 (10.4%)	51.1%	50.7%
40～49歳	733,566 (14.0%)	59.8%	59.5%
50～59歳	697,270 (13.3%)	75.6%	76.9%
60～64歳	338,612 (6.5%)	82.7%	83.3%
65歳以上	1,668,858 (31.9%)	90.1%	90.1%

※接種率は令和3年1月1日現在住民基本台帳の各年齢区分別人口に対する割合(医療従事者等の接種回数を含む。国接種率は首相官邸HP、道接種率は国の「ワクチン接種状況ダッシュボード」による。)。なお、上記はVRSの入力値に基づくものであり、実際の接種率より低い場合があることに留意。

新型コロナワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

3 ワクチンの種類と接種対象者

区分	ファイザー社製 (小児用)	ファイザー社製	モデルナ社製	武田社製 (ノババックス)	アストラゼネカ 社製
ワクチンの種類	m-RNA			組換えタンパク	ウイルスベクター
初回接種 (1、2回目)	2回 (21日間隔)	2回 (21日間隔)	2回 (28日間隔)	2回 (21日間隔)	2回 (28~84日間隔)
対象者	5歳以上 11歳以下	12歳以上	12歳以上	18歳以上	原則40歳以上
第一期追加接種 (3回目)	—	1回 (5ヶ月間隔)	1回 (5ヶ月間隔)	1回 (6ヶ月間隔)	—
対象者	—	12歳以上	18歳以上	18歳以上	—
第二期追加接種 (4回目)	—	1回 (5ヶ月間隔)	1回 (5ヶ月間隔)	—	—
対象者	—	・60歳以上 ・基礎疾患等	・60歳以上 ・基礎疾患等	—	—
接種主体	市町村	市町村	北海道(追加接種のみ) 市町村	北海道 市町村	—

※ □は、令和4年5月25日付けで、予防接種法政省令の改正箇所

※ 接種主体は現在実施中のみ掲載

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

4 3回目接種

- 3回目接種により感染予防や重症化予防の効果が回復するとされていることから、人の移動や世代間交流が活発となる時期となる夏休みやお盆シーズンに向けた接種率向上に取り組む。
- 高齢者のほか、これまで、3回目接種を受けていない方への情報提供や接種希望者への対応などについて、市町村と連携し適切に取り組むとともに、北海道ワクチン接種センターも活用する。
- また、若年層の3回目接種を加速するため、新型コロナウイルス関連の学生向けセミナーや、大学生と専門家を交えた座談会を開催し、そこで聞き取った若年者の感染症やワクチンに対する考えやニーズを、今後の若年層向けの情報発信や周知に活かしていく。

区分	内容
接種の目的	新型コロナウイルス感染症に感染した場合の発症予防効果や入院予防効果を目的
接種対象者	2回目のワクチン接種を終了した12歳以上の方
接種の時期	令和4年9月30日(金)まで
使用するワクチン	・12～17歳の方はファイザー社ワクチン ・18歳以上の方はファイザーワクチン、モデルナワクチン、ノババックスワクチンを使用
接種間隔	2回目接種からの間隔は、 ・ファイザーワクチン、モデルナワクチンは、5か月経過した後 ・ノババックスワクチンは、6か月経過した後

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

5 4回目接種

○ 4回目接種については、すべての市町村において、接種計画の策定が進み、5月25日から順次接種が開始されている。

また、医療機関・高齢者施設等の従事者を接種対象者とするについて、7月22日の国の審議会で協議予定であり、今後、決定され次第、速やかに対応できるよう、市町村と協力して取り組む。

区 分	内 容
接 種 の 目 的	新型コロナウイルス感染症に感染した場合の <u>重症化予防</u> を目的
接 種 対 象 者	①60歳以上の方 ②18歳以上60歳未満の者のうち、基礎疾患を有する方 ③その他重症化リスクが高いと医師が認める方 ※医療機関・高齢者施設等の従事者への拡大について、国の審議会で協議予定。
接 種 の 時 期	令和4年5月25日(水)～9月30日(金)
使用するワクチン	1回目～3回目接種に用いたワクチンの種類にかかわらず、m-RNAワクチンを使用 ※4回目接種の対象者全員が接種できる量の配分を予定
接 種 間 隔	3回目接種からの間隔は、少なくとも5か月経過した後

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

6 北海道ワクチン接種センターの接種体制①

使用ワクチン	ノババックスワクチン			モデルナワクチン	
	1回目	2回目	3回目	3回目	4回目
接種対象者	道内の市町村が発行した1～3回目用の接種券をお持ちの18歳以上の方			道内の市町村が発行した3回目用の接種券をお持ちの18歳以上の方	道内の市町村が発行した4回目用の接種券をお持ちの、 ①60歳以上の方 ②18歳以上60歳未満の者のうち、基礎疾患を有する方 ③その他重症化リスクが高いと医師が認める方
実施期間	令和4年6月5日(日)から9月25日(日)までの毎週日曜日(17日間)			令和4年7月2日(土)～8月27日(土)までの毎週土曜日と祝日(10日間) ※8月6日(土)を除く	
接種体制	1日当たり、120名 (7月24日～8月28日の6日間は、240名に拡大)			1日当たり、360名	
	医療従事者：北海道医師会、札幌医科大学、北海道薬剤師会、北海道看護協会等				
予約受付	WEB：道のホームページからアクセス 電話：050-3851-0181(専用コールセンター)				

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

7 北海道ワクチン接種センターの接種体制②

<ノババックスワクチン>

○ 道直営の集団接種会場「北海道ワクチン接種センター」で、6月5日から9月25日まで毎週日曜日に、ノババックスワクチンの接種を実施。8月7日分までの予約は、予約枠を満たしている状況。

8月14日(日)の接種分は、7月26日(火)から予約を受付。

○ なお、市町村でのノババックスワクチンの接種は、北見市、函館市、旭川市において接種が開始され、今後、苫小牧市、釧路市で接種が開始される予定。

<モデルナワクチン>

○ 7月から8月にかけて道内の接種対象者がピークになると見込まれる中、4回目接種の促進に向け、7月2日から8月27日までの土曜・祝日に、4回目接種を実施。

6月24日(金)から予約を受付中であり、全日程について、空きがある状況。

※ 3回目接種を希望される方も接種可。